



JPI催しのご案内

2016
3

公益社団法人日本包装技術協会

開催要領

会場 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時 平成28年3月24日(木)[第1部] 10:30~12:00 [第2部]13:15~15:00 [第3部]15:15~17:00
参加費 JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

第1部 第211回包装資材研究会

10:30~12:00

【テーマ】海外展示会にみる包装関連情報とトピックス、及び、米国、アジアの包装事例紹介

(株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス(東洋紡PPS)では、代表的な海外の包装関連展示会で包装関連情報および包装サンプル等を入手し、また、海外の包装サンプルを現地スーパーマーケット等で入手し、海外の包装のトレンドおよび包装事情についての情報を継続的にウォッチし、報告して参いております。本講演では、これらの活動の中から、米国バックエキスポ(インターナショナル、及びラスベガス)展示会等で見られた包装関連のトピックスについて紹介するとともに、最近の海外(米国、アジア等)の包装事例についても紹介し、PPSなりの考察を加えたいと思っています。

【講師】株式会社東洋紡パッケージング・プラン・サービス 技術総括部 部長 松田修成氏
【コーディネーター】ニッターパック(株) 執行役員 営業技術部 部長 兼 品質保証室 統括 包装管理士 山口秋司氏
 藤森工業(株) 研究所 主任研究員 包装専士 三浦康一氏

第2部 第209回包装ラインシステム化研究会

13:15~15:00

【テーマ】少量多品種に対応する最適なロボットソリューション

深刻な人手不足や食の安全が求められる昨今、食品工場でのロボット導入事例が増えてきております。パラレルリンクロボット:FlexPicker™を核とした、食品包装工程へのロボット導入事例をご紹介します。

【講師】ABB株式会社 オートメーション・モーション事業本部 ロボティクス事業部 ロボット&アプリケーション部 菅井康介氏
【コーディネーター】(株)川島製作所 ラインシステム構築部 部長 山本博久氏
 大日本印刷(株) 包装事業部 市場拡大促進本部 東京第2部 滝本聡志氏

第3部 第89回包装情報研究会

15:15~17:00

【テーマ】花王の容器包装~環境に配慮した容器包装~

容器包装は、運搬時における中身の保護や品質の保持、使用時のさまざまな情報提供など、中身を使い切るまでは、製品の一部としての重要な役割・機能を担っています。花王では、より環境負荷の少ない容器包装をめざし、リデュース(削減)、リニューアブル(再生可能)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化)の4Rの視点から技術開発に取り組んでいます。

リデュースでは、ボトルの薄肉化など徹底した軽量化を基本とし、製品の濃縮によるコンパクト化など、小型化による包装材料の使用量削減を進めています。

リニューアブルでは、ポリ乳酸やバイオポリエチレンなど再生可能な植物を原料とした素材を導入し、石油由来の樹脂からの転換を図っています。リユースでは、ボトルなどの製品容器を繰り返しお使いいただけるよう、つめかえ・つけかえ用製品の開発を積極的に推進しています。

リサイクルでは、再生紙や再生樹脂等の再生材料の導入・活用を積極的に推進しています。

本講演においては、これらの取り組みを始めた1990年代から2009年の花王環境宣言以降の最新の取り組みまでを事例を交え発表致します。

【講師】花王株式会社 包装容器開発研究所 室長 稲川義則氏
【コーディネーター】凸版印刷(株) 生活産業事業本部 事業戦略本部 事業企画部 環境ビジネスチーム 部長 川田靖氏
 理研ビタミン(株) 生産本部 包装資材管理・技術センター 企画主任 包装管理士 北松彦氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

3月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部・第3部

【見学先】花王(株) 川崎工場 川崎市川崎区浮島町1-2
 【日時】平成28年3月10日(木)13:00~15:00 集合時間:12:20
 【定員】30名 *定員超過の場合は1社/1名とさせていただきます
 【集合場所】川崎駅 バスロータリー(予定)
 【参加費】JPI会員の方無料

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。
 ★お申し込み方法は紙面に第289回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。
 ★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。
 ★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認ください)

第21回化粧品包装セミナー

【開催要領】

日時:平成28年3月4日(金) 12:30~16:45
 参加費:1名につき 会員 16,200円・※同時に3名以上でお申込みの場合、割引価格として1名12,960円(消費税8%、テキスト代含む)
 1名につき 一般 19,440円(消費税8%、テキスト代含む)
 会場:「スペースFS汐留」東京都港区東新橋1-1-16 汐留FSビル3F
 定員:120名(定員になり次第締切となります)

【プログラム】

時間	講演テーマ	講師
12:30~13:25	『触動作センサーを活用した製品の「使いやすさ」評価と改善事例』	大日本印刷(株) 安田 尚司 氏
13:35~14:30	『3Dデータを活用した化粧品のパッケージデザイン』	(株)コーセー 石井 敢歩 氏
14:40~15:35	『シニア向けコンパクトケースの開発事例』	花王(株) 上野 知美 氏
15:45~16:45	『質問タイム』	講演者・セミナー企画委員

詳しくは専用パンフレット及び当会HP (<http://www.jpi.or.jp>) にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

第3回包装近未来シンポジウム

～国連SDGsから見た食品ロスへの取り組みと企業のチャレンジ課題～

日時:平成28年3月9日(水) 10:00~17:00 会場:(公社)日本包装技術協会 会議室
 参加費:会員1名 18,360円 ※同時に3名以上でお申込みの場合は1名15,120円 / 一般1名 27,000円 定員80名

時間	講演テーマ	講師
10:00~10:50	SDGsの背景と意義ー日本企業への影響ー	NPO法人 サステナビリティ日本フォーラム 後藤 敏彦 氏
11:00~12:00	世界の食品ロス・廃棄の現状と解決に向けた取り組み	特定非営利法人 ハンガー・フリー・ワールド 儘田 由香 氏
13:00~13:45	食品ロスの現状と削減のために食品企業にできること	(株)office3.11 井出 留美 氏
13:50~14:35	日本の流通に対応する包装開発について	レンゴ(株) 西川 洋一 氏
14:40~15:25	食品輸出の課題とフードロスにチャレンジするCA輸出技術	郵船ロジスティクス(株) 原岡 哲也 氏
15:35~17:20	パネルディスカッション	上記講師と企画委員

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 包装近未来シンポジウム係 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

平成27年度医薬品包装セミナー

～安心・安全な医薬品包装に向けて～

日時:平成28年3月18日(金) 10:00~16:00 会場:ソラシティカンファレンスセンター RoomC
 参加費:会員1名 18,360円 *3名同時にお申込みの場合は 1名15,120円 / 一般1名 27,000円

時間	講演テーマ	講師
10:00~11:10	医薬品包装・容器の材料要求特性と適合性・安全性について	NPO-QAセンター 人見 英明 氏
11:20~12:30	第十七改正日本薬局方について	(一財)医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 四方田 千佳子 氏
13:30~14:40	ファイザーにおける医薬品包装の取り組み(使いやすさ、安全の観点から)	ファイザー(株) 下司 美由紀 氏
14:50~16:00	医療現場における医薬品の包装・表示についてー薬剤師の立場からー	東京慈恵会医科大学附属病院 北村 正樹 氏

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

- 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
- 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
 公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970
 ●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>